



来年度の予算編成は

塩田 勉 議員

18年度予算編成の 基本方針について

質問 来年度の予算編成にあたっては、従来にもまして行財政の簡素効率化と経費の節減合理化を進める必

要がある。そして、限られた一般財源の重点的かつ効率的な配分に努め、節度ある財政運営が求められている中で、新市建設計画と過疎自立計画で取り組む事業内容、そして地域の均衡あ

る発展のため新規目玉事業の内容を伺いたい。なお、除雪体制の整備について併せて伺いたい。

答弁 新市建設計画は、過疎自立計画を包含している中で、重要性、緊急性の高

いものから財政を勘案して実行して行きたい。なお、新市総合計画を18年12月まで作成するが、地域住民の要望を十分考慮に入れて作成したい。そして、地域性を考慮して地域局ごとに予算配分するが、地域の特徴、独自性が生かされたものになるかと考えられる。

除雪体制であるが、今年以降雪が早く、不意を突かれた感があったが十分な工夫と、連絡を密にして住民の最大関心事に応えたいと思っている。

職員の給与格差の 是正について

質問 合併協議会でも問題になったように、職員の給与格差はラスパイレズ指数で最大12ポイントの差がある。士気に係わる問題である。どのように是正していくのか。

答弁 一気の是正は財源、住民感情のうえで無理ではあるが、合併した住民の意をも心掛け、住民へのサービスの対価であることを忘れず、いろいろな手法を用いて早期に是正したい。



区長は必要か

高橋 勝 義 議員

所信説明について

質問 徹底したコスト削減を図ろうという中で、区長は必要か。区長設置には多額な経費が掛かるし、現在

の地域局次長で十分だと思

うがどうか。
答弁 区長についてさまざまな意見があるのは承知している。合併協議会の中であれだけ議論を重ねてもんだ挙句、それぞれの機関で

承認をいただいた事案である。各地域が独自に光輝いてまちづくりを進めるためにも、区長というのは一定

期間必要だと思っている。役割を担う区長はしっかりと選任させていたいただきたい

考えている。

地域局行事について

質問 後三年の役9200年祭を地域おこしとして実施してみてもどうか。

答弁 後三年の役は清原一族の内部から起きた戦いであり1083年から5年間当地方で戦が展開された。これが奥州藤原氏の出現のきっかけになったと思っ

ている。
昭和61年に900年を節目とするものを行い、旧仙南村、旧雄物川町、旧横手

市や岩手県の関係自治体と
いろいろな関係を保っている。
そして平成2年には後三年の役サミットなどを行なってきた経緯がある。サミット終了後は旧仙南村と連携して駅伝、ウォーキング大会などを実施してきた。来年度は歴史文化団体等と協議しながら、920年にあわせた行事を何とか実施したいと思っ

その他の質問事項

・小中学校の統合について